



2022年3月9日

各 位

会 社 名 株式会社アイドマ・ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 三浦陽平  
(コード番号: 7373 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役 経営管理本部長 阿部光良  
(TEL. 03-5985-8290)

## H. I. F. 株式会社との資本・業務提携に関するお知らせ

当社は、2022年3月9日開催の取締役会において、以下のとおり、H. I. F. 株式会社（本社：東京都新宿区、以下、H. I. F.）の発行済株式の一部の取得および同社が実施する第三者割当増資及び新株予約権の引き受けを通じた資本・業務提携（以下、「本提携」といいます。）することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 本提携の目的・内容等

##### （本提携の目的）

当社は「すべての人の夢の実現に貢献する」ことを経営理念とし、「世界の可能性を広げる」というビジョンを掲げています。このビジョンを実現する第一歩として、日本がこれから必ず直面する、労働人口減少という社会課題を解決していく事業に取り組んでいます。

現在は、クラウドワーカーを活用した営業支援サービス、業務支援サービスをメインサービスとして提供し、同時に営業DXツールの開発、業務DXツールの開発、クラウドワーカー活用求人サイト運営等をしております。

一方、当社の今後の成長戦略として、現在展開している事業領域の拡大のみならず、企業および潜在的な働き手の双方が抱える課題解決につながる事業領域への進出についても適宜検討しており、既存サービスの導入企業様に、メリットとシナジーのある事業提案を実施し、アップセル・クロスセルを図り、当社グループ全体の収益を最大化することを企図してM&A戦略を推進しております。

H. I. F. は「AI 定性・信審査技術により、資金提供されるべき人・企業に資金が適切に提供される社会を創ることで世界の人々、企業の将来的発展をサポートし、世界平和に貢献する。また、母子・父子家庭世帯の子供の為に最大限支援する」ことをビジョンとして掲げて事業を展開しています。独自のAI 定性・信審査モデルを用いることで、これまで与信付与が困難であった創業間もない企業や、決算書・財務データの入手が困難な企業、金融取引実績の乏しい個人に対しても適切に与信を付与することが可能となり、幅広い顧客へ金融サービス（債権流動化による資金調達、売掛金保証、家賃保証サービスおよび法人版BNPL等）の提供を実現しています。2020年4月の民法改正で将来債権の譲渡について明文化され、また、譲渡禁止特約の効力が緩和されたことで、ファクタリングのニーズ拡大が見込まれ、クレジットリスクマネジメントに対する注目度は高まっていくことが想定されます。そのような事業環境下において、H. I. F. のAI 定性・信審査モデルの重要性が益々増していくものと考えております。

H. I. F. が展開している新たなAI 定性・信審査事業、金融事業は、中小企業の重要な課題解決に必要なサービスであると認識しており、当社の既存の事業領域に加えて、H. I. F. と相互に連携しサービス提供することで、企業のフェーズや課題に関わらず、あらゆる企業ニーズに応える広範なソリューション提供が可能となるため本提携に至りました。

##### （本提携の内容）

当社の顧客基盤を活用したアップセル・クロスセルに限らず、今後の具体的な取り組みの一例として、当社が保有する法人データベースであるBIZMAPSとH. I. F. のAI 定性・信審査モデルが算定した与信情報及び反社チェック機能を連携させることで、与信情報、反社チェックまで付与された法人のターゲットリストの作成が可能となり、営業支援においてアポイントや受注の確度を向上させながら、債権回収可能性の判定や反社チェック等の管理領域における必要な情報提供も実現できます。

さらに、当社の強みである①テクノロジー、②クラウドワーカー活用及び③膨大な蓄積データ（独自ノウハウ）の提供を通じて、H. I. F. の AI 定性与信審査モデルの学習効率と審査能力向上及び企業価値向上に貢献し、当社グループ全体の企業価値を高めて参ります。

## 2. H. I. F. の概要

(1) 名 称	H. I. F. 株式会社	
(2) 所 在 地	東京都新宿区西新宿 6-21-1 アイタウン・プラザ 2F	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 東小菌 光輝	
(4) 主 な 事 業 内 容	AI 定性与信審査技術の開発と提供及び同技術を用いた Fintech サービスの提供	
(5) 資 本 金	1 億円	
(6) 設 立 年 月 日	2017 年 11 月 28 日	
(7) 大株主及び持株比率	株式会社エイチ・アイ・エス	56.10%
	エレメンツキャピタルリサーチ合同会社	24.50%
	東小菌 光輝	11.98%
	H. I. F. 株式会社	4.17%
	イー・ギャランティ・インベストメント株式会社	2.08%
	GMO あおぞらネット銀行株式会社	1.04%
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

(注) 「大株主及び持株比率」の持株比率は、普通株式、A 種優先株式（議決権なし）及び B 種優先株式（議決権なし）の発行済株式総数の合計に対する所有割合です。また、「最近 3 年間の経営成績及び財政状態」につきましては、当該会社の意向により非開示とさせていただきます。

## 3. 資本提携の内容

(1) 取得前の所有株式数	0 株 (議決権の数：0 個) (議決権所有割合：0.00%)
(2) 譲受による取得株式数	普通株式 117,384 株 (議決権の数：117,384 個) B 種優先株式 327,173 株 (議決権の数：0 個)
(3) 第三者割当引受による取得株式数	C 種優先株式 270,825 株 (議決権の数：0 個) 新株予約権 65,000 個 (その目的となる株式 65,000 株 (議決権の数：65,000 個))
(4) 取得後の所有株式数	715,382 株 (議決権の数：117,384 個) (議決権所有割合：14.98%) (発行済み新株予約権が全て行使された際の所有株式数は 182,384 株 (議決権の数：182,384 個))
(5) 取得価額	499,999,677 円

#### 4. 日程

(1) 取締役会決議日	2022年3月9日
(2) 契約締結日	2022年3月10日(予定)
(3) 株式譲渡及び 第三者割当実行日	2022年3月31日(予定)

#### 5. 今後の見通し

本件による当社グループの2022年8月期の連結業績に与える影響は軽微であります。

以上

(参考) 当期連結業績予想(2021年10月15日公表分)及び前期連結実績

単位：百万円	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益
当期連結業績予想 (2022年8月期)	5,700	1,200	1,205	740
前期連結実績 (2021年8月期)	3,716	829	817	480